本とふるさと 未来へつなぐ 文化復興拠点



建築家安藤忠雄氏のデッサン



「遠野物語」は日本民俗学の原点であり、世界的に有名な文学作品でもあります。 さんな 「民話の里」の遠野の 地は 子とものにめの図書館をつくる 場所をして、最も ふこりしいを思いまる。

「ことも本の転忘野」から 豊かな感性を持って、子とも たちか世界に羽はてこれて くかることを期待しています。

Tadao Ando 名第名性

「こども本の森遠野~夢と希望~」

世界的建築家 安藤忠雄氏 から遠野市に、夢のあるこども向け本の施設を寄贈していただくことになりました。

現在整備中であり、オープンは来年の7月頃を予定しています。

遠野の「わらすっこ」だけではなく、岩手県、日本、そして世界中からたくさんの子どもたちが 集まってくれることを期待しています。ワクワク・ドキドキする本の施設です。

未来を担う子どもたちの夢と希望を育む拠点として、遠野から文化を発信するものであり、市民はもとより全国各地から「こども本の森遠野」の運営への応援をよろしくお願いいたします。



本を募集しています

- 1 募集総数 10,000冊
- 2 募集期間 令和2年10月から令和3年1月31日
- 3 募集する本
- (1) 児童図書(絵本、童話、読み物、図鑑、知識の本)
- (2) 比較的新しいもの(目安として、平成12年以降出版のもの)
- (3) 書き込みや汚れ、破れなどがないもの
- (4) 原則、個人が私有する中古のもの

4 本の選書等

- (1) 寄贈された本は、遠野市が選定し、こども本の森に配架します。 また、何らかの理由により配架できないものについては、すべて<mark>遠野市に一任</mark>していただきます。
- (2) 寄贈いただいた本については、一切返却しないこととし、 どのように活用されたかの問い合わせにも答えないこととし ます。
- 1 自然とあそぼう / 2 体を動かす / 3 動物が好きな人へ
- 4 まいにち / 5 食べる / 6 遠野→日本→世界…震災復興に支援して<れた各国の絵本、遠野人、点と点を本でつなぐ、沿岸との関わり、旧三田屋の歴史
- 7 きれいなもの / 8 ものがたりと言葉… 遠野物語、童話、グリム童話
- 9 未来はどうなる / 10 将来について考える /11 生きること/死ぬこと
- 12 こどもの近くにいる人へ

5 申込方法

別紙寄贈申込書を記入の上、持ち込み又は送付をお願いします。なお、送料については寄贈者の負担となります。

運営資金を募集しています

法人の場合

) 奇附申込 申込書に必要事項を入力のうえ、電子メール、ファックス、郵送に より申込みをお願いします。

(2) 寄附額

一口 50,000円/年×3年間(一括でもお受けします)申込書に、口数と寄附方法を記入してください。→様式第1号

個人の場合

能です:

特典など

(1) 寄附申込

法人と同様、一口50,000円/年×3年間(様式第2号)の定額寄附の他、それ以外の金額で一般寄附(様式第3号)の方法もあります。 申込書に必要事項を入力のうえ、電子メール、ファックス、郵送により申込みをお願いします。

また、<mark>遠野市ふるさと納税</mark>(市HPをご覧ください)としてもご寄附いた だけます。

- (1) 市ホームページにおいて法人名・個人名を公表(公表に同意される場合のみ)
- (2) 寄附金の全額について損金算入又は税額控除
- (4) 50,000円以上のご寄附をいただいた方の法人名・個人 名を記載した銘板を館内設置

遠野市民センター文化課 こども本の森構想推進室

〒028-0515 岩手県遠野市東舘町3番9号

TEL 0198-62-2340 FAX 0198-62-5758 URL http://www.city.tono.iwate.jp/ Email bunka@city.tono.iwate.jp

詳しくはこちら*ぽ*

